

長期入院者への調査について（経過）

（1）目的

区内における長期入院者について、人数把握、退院への意向、長期入院の理由等を調査することで、長期入院者の退院（地域移行）を促進するとともに、長期入院者が退院後に地域生活を送る上で必要な生活基盤の整備および支援体制の構築をはかる。

（2）調査対象

足立区に元住所があり精神科病棟に1年以上入院している長期入院者

〈参考〉

足立区に元住所があり精神科病棟（全国）に1年以上の長期入院者 483人
 そのうち、足立区の病院に1年以上入院している長期入院者数 229人
 そのうち、認知症等診断*された29人を除く長期入院者数 200人

〔※ICD-10（国際疾病分類）にて、F00 アルツハイマー病型認知症、F01 血管性認知症、F02 - F09 それ以外の症状性を含む器質性精神障害 を含む。〕

（いずれも ReMHRAD 地域精神保健医療福祉社会資源分析データベース 2021. 6. 30 時点）

（3）調査内容、方法およびスケジュール

	時期	内容	方法
第一段階	R5年10月	1年以上の長期入院者数……資料3	区内精神科病床を持つ5病院へ、ワーキンググループにて訪問。調査の趣旨説明と調査を依頼。
	11月下旬	各病院からの回答… 資料4	
第二段階	12月下旬 ～ R6年2月	個別状況アンケート調査（性別、年代、診断名、入院形態等）…資料5	第一段階調査の回答で長期入院者のいる5病院へ、書面にて依頼。
第三段階	R6年度	聞き取り調査（退院への意向の有無等）	第二段階調査の回答のあった方へ訪問。